



「フェニックスアワード 2022」受賞団体の決定について

一般社団法人東北観光推進機構は、「フェニックスアワード 2022」の受賞者として、下記のとおり 3 団体を決定いたしました。

「フェニックスアワード」は、東北 6 県及び新潟県に関わる観光振興を通じた地域の活性化に尽力貢献し、その功績が顕著であった団体・個人に対して表彰を行うものです。東北・新潟の観光と地域の発展に寄与することを目的とした取組みで、2020 年度より行っており、今回が 3 回目となります。

今回、東北の各地からご応募いただいた 15 の団体・個人の中から、これまでの活動成果や今後の活動計画をもとに厳正な審査を行い、3 団体の受賞を決定いたしました。当機構といたしましては、新型コロナウイルス感染症による経済への深刻な影響が続く中、引続き「フェニックスアワード」等の事業を通じ、東北・新潟の観光に従事いただいている事業者の方々を、微力ながら応援してまいりたいと考えております。

なお、授賞式は、2023 年 6 月 5 日（月）「東北観光推進機構 第 7 回通常総会」の開催と合わせて実施いたします。

記

1. 受賞者

(1) 一般社団法人 Clan PEONY 津軽

代表者：櫻田 宏（さくらだ ひろし）

所在地：青森県弘前市下白銀町 2 番地 1 弘前市立観光館 2 階

(2) 株式会社かつの観光物産公社

代表者：畠山 佑介（はたけやま ゆうすけ）

所在地：秋田県鹿角市花輪字新田町 11-4

(3) 小岩井農牧株式会社観光部

代表者：佐々木 孝之（ささき たかゆき）

所在地：岩手県岩手郡雫石町丸谷地 36-1

2. 功績概要

詳細は別紙をご参照ください。

3. 授賞式

(1) 日 時：2023 年 6 月 5 日（月） 第 7 回通常総会内にて実施予定

※第 7 回通常総会は 14 時より開始予定

（第 7 回通常総会については別途お知らせいたします）

(2) 場 所：ホテルメトロポリタン仙台 4 階「千代の間」

宮城県仙台市青葉区中央 1-1-1

TEL：022-268-2525

以 上

（別 紙）受賞者功績概要

【お問い合わせ先】

一般社団法人東北観光推進機構 総務渉外部 相沢・佐々木

TEL：022-721-1291 FAX：022-721-1293

功績概要

- 津軽エリア内の体験型商品をツガルツナガル体験ページ（青森県津軽地域観光情報サイトTime Trip TSUGARU内）から一元的に予約できるようにした。
- サイト掲載は無料とし、成約時に手数料（大手 OTA より 2 %ほど割安）を DMO が徴収する仕組み。
- 販売データや流入分析を行い、体験商品の磨き上げやプロモーションにも役立てている。

ツガルツナガル体験



体験型商品の一元管理体制

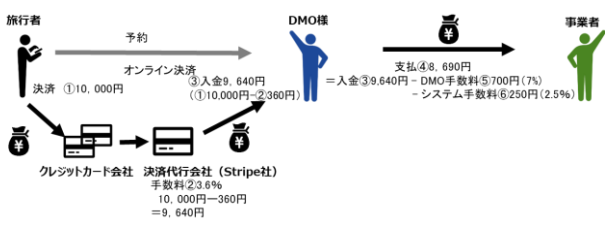
- ✓ エリア内の体験コンテンツを一覧で提示しエリア滞在の選択肢を増やした。
- ✓ 28事業者、44商品を販売中。（令和5年4月25日現在）
- ✓ 24 時間体制でオンライン予約可能となり、お客様からの電話対応等の負担が削減された。

ツガルツナガル体験～津軽地域内おすすめ体験一覧～



体験商品販売のための仕組みづくり

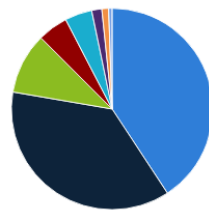
- ✓ 掲載に当たっては津軽エリア内で活動している体験商品提供事業者、約 70 社に対して「説明会」及び「個別訪問」を実施し、事業者が参入しやすい体制づくりをしている。
- ✓ 掲載は無料とし、販売毎に従量課金で13.1%の手数料を徴収するシステム。うちDMO取り分は7%。



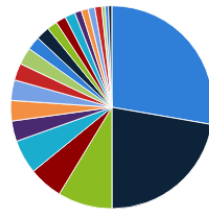
マーケティングへの活用

- ✓ 予約状況をデータ管理し、マーケティングに活用している。
- ✓ 国補助金等を活用した新規旅行商品造成の支援も行っている。

予約チャンネル



サプライヤ



1. tsugarunavi.jp/web/ (75)
2. trip-tsugaru.com/res/ (68)
3. 弘前観光コンベンション協会 (18)
4. 古津軽ウィーク (9)
5. クランビオニーSNS (8)
6. Backend (3)
7. クランビオニーSNS (2)
8. MATCHA (1)

1. 弘南鉄道株式会社 (51)
2. IRODORI (41)
3. 津軽藩ねぶた村 (16)
4. 101デザインズ (10)
5. 弘前市りんご公園 (10)
6. チャレンジフィールド/パラグライダー (6)
7. 公益社団法人弘前観光コンベンション協会 (6)
8. 横町十文字まちそだて会 (6)
9. プナコ株式会社 西目屋工場 (5)
10. 株式会社アグリイーな田んぼアートの里 (5)

株式会社かづの観光物産公社（地域の資源を有効活用した多角的な誘客事業）

功績概要

- 鹿角市にある3つのユネスコ無形文化遺産(大日堂舞楽、花輪ばやし、毛馬内盆踊り)の伝統文化の継承と共に継続的な誘客に繋げることを目的としてイベントを実施した。
- 市民の「地域を想う気持ち」の醸成やSDGs貢献の一環として地域の資源を有効活用するイベントを企画した。
- 「稼ぐ文化」による好循環や次世代への継承、他市町村との差別化による着地型観光への転換を図るため、大湯環状列石をより深く、よりリアルに伝える体験プログラムを造成した。

伝統文化継承と誘客活動

- ✓ 鹿角市にある3つのユネスコ無形文化遺産(大日堂舞楽、花輪ばやし、毛馬内盆踊り)の伝統文化の継承と共に継続的な誘客に繋げることを目的としてイベントを実施した。
- ✓ イベントは道の駅かづの/あんとらあ「祭り展示館」での実演披露、毛馬内盆踊りの特別公演、3つの無形文化遺産を鑑賞できるプレミアムツアーなどを実施し、どれも好評を博した。



地域周遊観光促進事業

- ✓ 市民の「地域を想う気持ち」の醸成やSDGs貢献の一環として地域の資源を有効活用するイベントを企画した。
- ✓ 道の駅かづの/あんとらあを中心とした地域周遊の謎解きイベント、その後の焚き火、スノーキャンドルイベントを開催した。各イベントには地元企業の協力のほか、製造過程で出た端材や不揃い食材等を有効活用した。



大湯環状列石JOMON体感促進事業

- ✓ 「稼ぐ文化」による好循環や次世代への継承、他市町村との差別化による着地型観光への転換を図るため、大湯環状列石をより深く、よりリアルに伝える体験プログラムを造成した。
- ✓ 縄文食の体験プログラムやまつり体験モニターツアーを実施した。
- ✓ インバウンド受け入れ体制の強化を目的に遺跡ガイドスタッフの英語力強化などを行った。



小岩井農牧株式会社観光部（小岩井農場めぐりバスツアー【SDGs 自己探究】コース）

功績概要

- 小岩井農場が昔から行ってきた営みをSDGs と関連付けて学習プログラムとして展開した。
- 循環型社会への取り組み、畜産農業の活性化、観光交流人口の拡大など、持続可能な地域観光の中心的な役割を果たしている。
- プログラム自体は2009 年から続いているが、2021 年には教育現場での「探究学習」ニーズの高まりにこたえて「【自己探究】コース」を設定した。

小岩井農場の昔ながらの営み

- ✓ 小岩井農場めぐりバスツアーは観光バスに農場ガイドが乗りこみ農場内を案内するもので、**2009**年から続く見学プログラム。
- ✓ 小岩井農場まきば園を起点とし、ホルスタイン牛を間近に見て、新旧の牛舎を見学しながら農場の営みと歴史を紹介するコース。
- ✓ **100**年以上前に建てられた牛舎を使い続け、**120**年以上のあいだ乳を搾り続ける小岩井農場の風景には**130**年間持続・発展する中で積み上げたたくさんの物語があり、SDGs的な気付きも多く、探究的な学習に最適なプログラムとなっている。

持続可能な地域観光

- ✓ 「小岩井農場まきば園」や畜産農業に携わる活動を見学するバスツアーの催行など、企業経営と観光の両立を図っている。
- ✓ 環境と共生する循環型社会への取組や畜産農業と観光産業の両立、学ぶ観光と楽しむ観光の提供は、持続可能な地域観光の中心的な役割を果たしている。



「【自己探究】コース」の設定

- ✓ 近年、SDGsの認知度向上と教育現場での「探究学習」ニーズの高まりから、2021年にはお客様のさらに興味を引き出しわかりやすい説明となるよう、【自己探究】コースとしてプログラム資料を改訂した。
- ✓ 事前学習としてのオンラインツアーにも対応し、学習効果の高い教育旅行の実現をサポートしている。

